

# フィールド言語学ウェビナー開催について

2020年10月5日

国立国語研究所 言語変異研究領域

木部暢子

東京外国語大学 アジア・アフリカ言語文化研究所

塩原朝子

趣旨説明 国立国語研究所（国語研）「消滅危機言語・方言」プロジェクトおよび東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所（AA研）「多言語・多文化共生に向けた循環型の言語研究体制の構築」プロジェクト（LingDy3）の連携事業の一環として、第一線で活躍するフィールド言語学者の知見と技術を若手研究者に共有することを目的に、この度「フィールド言語学ウェビナー」を開催する運びとなりました。両機関は、各地の大学とも連携しながら、2016年度より言語学的フィールド調査の技法についての少人数ワークショップを共同開催してきました。

今年度は、コロナ禍の状況を考慮し、初めてオンラインでセミナーを開講いたします。言語・方言のフィールドワークに興味関心がある学生のみなさんや卒論・修論のテーマとして言語・方言の記述を考えている学生のみなさんの積極的な応募をお待ちしています。なおプログラムの詳細については次ページを参照してください。

応募資格 言語・方言のフィールドワークに興味を持つ大学生（4年生以上）及び大学院生

※ 応募資格要件を満たさない方のご応募も可能ですが、応募状況によっては受講をお断りさせていただく可能性がございます。あらかじめご了承ください。

参加費 無料

定員 30名

申込先 下記URLにアクセスして、専用フォームからお申し込みください。折り返し自動返信メールが届きますので、ご確認ください。なお、右記QRコードからでも同じページにアクセスできます。



<https://lingdy.aa-ken.jp/activities/training-ws/201205-flws-ninjal/>

応募締切 2020年11月2日（月）正午

問合せ先 haoi@aa.tufs.ac.jp 青井隼人（AA研/国語研）

## プログラム

日 時 2020年12月5日（土）・6日（日）

場 所 ZOOM 会議室 ※ 会議室の URL は、受講者に開催日前日までに連絡します。

時 間 割 12/5(土) 13:00～16:00

12:50 ごろ 開室

13:00～13:05 開会の挨拶

13:05～14:05 講義 1 安達真弓（AA 研）「言語学的調査とラポール」

14:05～14:20 休憩

14:20～15:20 講義 2 下地理則（九州大学／国語研）「フィールド言語調査における面接型調査の設計・実践・評価」

15:20～16:00 全体質疑

16:30 ごろ 閉室

12/6(日) 10:00～13:00

09:50 ごろ 開室

10:00～10:05 オープニング

10:05～11:05 講義 3 五十嵐陽介（国語研）「アクセントの現地調査とその後の分析」

11:05～11:20 休憩

11:20～12:20 講義 4 倉部慶太（AA 研）「フィールドワークで集めたデータをアーカイブする」

12:20～13:00 全体質疑

13:30 ごろ 閉室

参 考 昨年度の事前研修については以下をご参照ください：

<https://lingdy.aa-ken.jp/news/8631>